

神奈川県科学技術政策の今後の方向性

1 本県の科学技術政策と科学技術政策大綱について

科学技術は、「人類社会の将来の発展のための基盤」であり、本県の豊かな経済社会の構築と県民福祉の向上を支える上で、重要な役割を担っている。

本県では、研究者などの知的資源の豊富な蓄積を生かして、全国に先駆けて平成2年に科学技術政策の基本的な方向を示す「科学技術政策大綱」（以下「大綱」という。）を策定し、これまで適宜改定を行いながら、総合的・計画的に科学技術政策に取り組んできた。

また、「大綱」の策定にあたっては、本県の施策の取組状況を踏まえ、近年の社会経済状況の変化や国の科学技術基本計画（現科学技術・イノベーション基本計画）における視点を取り入れるとともに、科学技術会議において専門的観点からご議論いただき、併せて、県民、市町村、大学、研究機関等の意見や提言を幅広く聴取し、とりまとめた。

2 本県の科学技術政策の今後の方向性について

本県では、現在の第6期「大綱」に基づき、科学技術政策の推進を図ってきたところであるが、現「大綱」の計画期間が令和3年度末で終了することから、現在の取組状況を検証した上で、本県の科学技術政策の今後の方向性について検討する。